



萬國普通曆

全

2150
= 5



門 二 五
號 2150
卷

安政五年戊午

萬國普通曆

開版所 播磨屋勝五郎

萬國普通曆

安政五年戊午

西 洋一千八百五十八年二月十四日

至一千八百五十九年二月二日

魯西亞一千八百五十八年二月二日

至一千八百五十九年正月二十一日

附言

此書タルヤ官曆數ヲ以テ每歲發下シ賜フ諳厄
里亞航海曆ト比較シ其當否ヲ試ンガ爲メニ

萬國普通曆

〇一



設ル所ナリ蓋吾年月日時ハ固ヨリ彼ト大ニ
 異ナルト雖氏俱ニ戴ク所ノ天ハ同一體ナリ
 故ニ共ニ所_レ視_ルノ七曜所在モ亦殊ナル莫シ因
 テ此彼七曜測算諸數ヲ用テ兩地相距里差時
 分ニ循ヒ此ヲ照考スル片ハ日時亦互ニ相通
 ズルヲ得漢土時憲曆ノ如キハ獨リ脈絡ヲ殊
 ニスルヲ以テ之ヲ比較スルヲ用ヒズ但月日
 時分ニ在テハ大同小異タリ仍テ之ヲ省略ス
 西士所用ノ日次ニ新古二法アリ當今惟ダ魯西

亞ノミ獨リ古法ヲ遵奉シテ新法ヲ用ヒズ其
 他大率皆新法ヲ遵用ス

歲首亦此彼互ニ殊ナリ吾ハ恒ニ天正冬至即前

一月中後第二朔ヲ正月元旦ト爲ス如シ閏十

十二月ニ在レハ第三朔彼ノ古法ハ大抵天正

冬至後二十二日ヲ以テ正月一日ト爲ス新法

ハ大抵天正冬至後一十日ヲ用テ正月一日ト

爲ス

逐月日數亦此彼互ニ殊ナリ吾ハ太陰ヲ主トス

故ニ大盡ナルアリ小盡ナルアリ因テ每歲逐月日數一定スルヲ得ズ和漢及竺土ヲ除クノ外萬國皆太陽ヲ主トス故ニ每歲各月日數新古二法俱ニ一定スル左ノ如シ

寒雨水春分等ノ如キ太陽交宮日次ハ專ラ新法ニ循フ此亦每歲大抵一定シテ同日ニアリ然レ時トメ一日ヲ進退スルアリ古法ニ遵フ者ノ如キモ亦其日次ハ大抵一定シテ恆ニ新法ヨリ十一日或ハ十二日前ニアリ尚本曆ト併見スベシ

正月三十一日 交十九日太陽
 二月二十八日 閏年則加一日爲二十九日
 〇十八日太陽交雨水宮

三月三十一日	交二十日太陽
四月三十日	交穀雨宮
五月三十一日	交小滿宮
六月三十日	交夏至宮
七月三十一日	交大暑宮
八月三十一日	交處暑宮
九月三十日	交秋分宮
十月三十一日	交霜降宮
十一月三十日	交小雪宮

十二月三十一日 二十一日太陽交冬至宮

和漢西洋皆世俗ハ甲日昏後夜半子ノ正刻ヲ以テ甲日ト乙日トノ界限ト爲ス西洋ニ在テハ惟夕星學者ノミ甲日日中午ノ正刻ヲ用テ甲日ト乙日トノ界限ト爲ス是測算ニ便ナル爲ナリ故ニ航海曆ハ諳厄里亞都府ケレインヲキ即觀象臺ノ在ル所キ平時午正ヲ以テ起算ノ端ト爲ス即吾京師午正後九小時一日ヲ二十四時ニ分ツヲ小時ト云フ三分四十三秒ハ彼ノ午正ニ正當ス故ニ其地

吾京師ヨリ赤道上正西直徑三千八百三十三里餘正北四百六十四里餘ニ當ル是故ニ西洋諸國ハ大抵吾ト踵合スルヲ以テ彼ノ甲日午正後二三小時内外ハ吾乙日子正ニ當リ或ハ彼甲日午正ハ吾甲日子正後二十一二小時内外ニ當ルナリ
歲月日時此彼互ニ殊ナレ本邦亦常ニ惟夕值宿日及七值日ノミ俱ニ同一宿曜日ヲ得設ハ本年正月一日ノ如キハ星宿日曜日ナリ假名曆ニ

此ヲ星日ヨリト記ス但古來每歲假名曆ニ營
 正月月建ノ下ニ某宿某曜值朔日トノ記シ
 テ二月ヨリ以下或ハ張月ヨリ或ハ軫水ヨリ
 ト略記シ毎月只朔日ノ宿曜日ヲ載セ日
 次ヲ逐テ之ヲ列舉セズ然ル本月初日ノ宿曜
 日ヲ知レハ他ハ二十八宿ノ次順ニ角亢氐房
 ト計ハ七曜值日ハ日月火水木金土ト順ヲ逐
 テ之ヲ計フルトキハ毎日ノ宿曜日ヲ知得ラ
 シルベ
 即西洋一千八百五十八年二月十四日及
 ビ魯西亞二月二日亦俱ニ日曜日ニ當ル是レ
 則チ此彼相通スルノ日次ナリ
 從來世俗ニ吾月日ヲ用テ彼ノ月日ヲ探索スル
 法アリ皆其大泛ヲ知ル者ニメ確實ヲ得難シ

正式ニ依テ求得者ニ比レハ時トシテ八一二
 日ヲ謬ル者アリ因テ想吾某月合朔ハ天正冬
 至後第幾朔タルヲ知レハ假令ハ吾十二月朔
ニ在レバ吾正月朔ハ彼正月下旬ニアルベシ
如レ一十日以外ニアルハ吾十二月朔ハ彼正
月初旬或ハ中其幾何朔數ヲ用ヒ航海曆ニ因
旬ニアルベシ
 テ彼ノ合朔ヲ求メ隨テ本日七值ヲ查ス片ハ
 俱ニ同曜日ヲ得彼合朔時分二時五十六分三
以上ニアレバ次日ヲ取り以
 下ニ在レバ順序ニ從テ前後へ此彼日次ヲ計
 本日ヲ取ルハ
 レハ此月日ハ彼月日ノ幾月幾日ナルヲ知得

ベシ

本曆卷末ニ記スル此彼兩地ノ月食時分ハ即本邦所見ノ月食京師平時子正後時分ニ原ツキゲレ^レン^クトノ相距里差時分ヲ用テ彼ノ地ノ月食平時午正後時分ト爲ス此亦航海曆載ル所ニ合フヲ得ベシ

本曆載ル所ノ時分ハ悉皆平時分ナルニ因テ唯ダ時辰儀ノ世俗ニ謂フ所ノニ相應スルノ數ナリ此他ノ七曜曆及假名曆ニ分注スル時分

トハ各類ヲ殊ニス請フ觀者注意スベシ其異ナルノ理義ハ別ニ釋解スルヲ以テ再ビ爰ニ贅セズ

安政四年丁巳八月

司天官 澀川佑賢識

大日本

安政五年戊午二月大

十四日	十三日	十二日	十一日	十日	九日	八日	七日	六日	五日	四日	三日	二日	一日
庚申	己未	戊午	丁巳	丙辰	乙卯	甲寅	癸丑	壬子	辛亥	庚戌	己酉	戊申	丁未
日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	水	火	月
						上弦一六時四十五分五秒	春分六時三十八分三七秒						合朔二時二分五二秒

一千八百五十八年

廿八日	廿七日	廿六日	廿五日	廿四日	廿三日	廿二日	廿一日	二十日	十九日	十八日	十七日	十六日	十五日
日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	水	火	月
						上弦一九時四十分五秒	春分九時四十分五秒						合朔初時八分九秒

和蘭 米里堅

一千八百五十八年

十六日	十五日	十四日	十三日	十二日	十一日	十日	九日	八日	七日	六日	五日	四日	三日
日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	水	火	月
													張月

魯西亞

十五日	十四日	十三日	十二日	十一日	十日	九日	八日	七日	六日	五日	四日	三日	二日	一日
辛酉	壬戌	癸亥	甲子	乙丑	丙寅	丁卯	戊辰	己巳	庚午	辛未	壬申	癸酉	甲戌	乙亥
月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月
望二時一分一秒							清明二時五五分五秒	下弦三時四十分五秒						

廿九日	廿八日	廿七日	廿六日	廿五日	廿四日	廿三日	廿二日	廿一日	二十日	十九日	十八日	十七日	十六日	十五日
日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	水	火	月	日
					下弦一四時四分三三秒	清明三時五五分二秒								合朔二時一分七秒

十四日	十三日	十二日	十一日	十日	九日	八日	七日	六日	五日	四日	三日	二日	一日
日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	水	火	月
													張月

萬國並通曆

大日本

安政五年戊午七月小

十四日	十三日	十二日	十一日	十日	九日	八日	七日	六日	五日	四日	三日	二日	一日
丁亥	丙戌	乙酉	甲申	癸未	壬午	辛巳	庚辰	己卯	戊寅	丁丑	丙子	乙亥	甲戌
日	土	金	木	水	火	月上弦	日	土	金	木	水	火	合朔
						時四六分二六秒							時四七秒

一千八百五十八年

廿二日	廿一日	二十日	十九日	十八日	十七日	十六日	十五日	十四日	十三日	十二日	十一日	十日	八月九日
日	土	金	木	水	火	月上弦	日	土	金	木	水	火	心月
日						時四三時四分三秒							

和蘭

諸厄里亞 拂郎察 米里堅

魯西亞

一千八百五十八年

十日	九日	八日	七日	六日	五日	四日	三日	二日	八月一日	七月	廿九日	廿八日	七月廿八日
日	土	金	木	水	火	月上弦	日	土	金	木	水	火	心月

萬國並通曆

十五日	十六日	十七日	十八日	十九日	二十日	廿一日	廿二日	廿三日	廿四日	廿五日	廿六日	廿七日	廿八日	廿九日	三十日	三十一日
戊子	己丑	庚寅	辛卯	壬辰	癸巳	甲午	乙未	丙申	丁酉	戊戌	己亥	庚子	辛丑	壬寅	癸卯	甲辰
月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水
處暑	時四五分四秒								下弦	時五時九分一八秒						
廿三日	廿四日	廿五日	廿六日	廿七日	廿八日	廿九日	三十日	三十一日	九月一日	二日	三日	四日	五日	六日	六月	七月
月	火	水	木	金	土	日	月	火	下弦	時八時五分三五秒						
廿一日	廿二日	廿三日	廿四日	廿五日	廿六日	廿七日	廿八日	廿九日	三十日	三十一日	八月	廿九日	三十日	九月	十月	十一月
月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水
廿九日	三十日	三十一日	八月	廿九日	三十日	九月	十月	十一月	十二月	一月	二月	三月	四月	五月	六月	七月
月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水

大日本

安政五年戊午九月大

十四日	十三日	十二日	十一日	十日	九日	八日	七日	六日	五日	四日	三日	二日	一日	十月	九月			
丙戌	乙酉	甲申	癸未	壬午	辛巳	庚辰	己卯	戊寅	丁丑	丙子	乙亥	甲戌	癸酉	斗木	斗木			
水	火	月	日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	斗木	金	金			
					上弦九時四三分五四秒							寒露三時七分三秒	合朔二時四分四三秒		寒露二時三分四七秒			
二十日	十九日	十八日	十七日	十六日	十五日	十四日	十三日	十二日	十一日	十日	九日	八日	七日	十月	九月			
丙戌	乙酉	甲申	癸未	壬午	辛巳	庚辰	己卯	戊寅	丁丑	丙子	乙亥	甲戌	癸酉	斗木	斗木			
水	火	月	日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	斗木	金	金			
					上弦二時四二分二秒							寒露二時三分四七秒	霜降四時四八分三六秒		霜降三時一八分四二秒			
五日	四日	三日	二日	十一日	十日	九日	八日	七日	六日	五日	四日	三日	二日	十一日	十日	九日	十月	九月
金	木	水	火	月	日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	水	斗木	斗木
合朔四時四九分四九秒							下弦二時三分三二秒											

諸厄里亞 和蘭 拂郎察 米里堅

魯西亞

一千八百五十八年

一千八百五十八年

十五日	十四日	十三日	十二日	十一日	十日	九日	八日	七日	六日	五日	四日	三日	二日	一日	十月	九月		
丁亥	丙戌	乙酉	甲申	癸未	壬午	辛巳	庚辰	己卯	戊寅	丁丑	丙子	乙亥	甲戌	癸酉	斗木	斗木		
木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	金		
							望初時三分二五秒						霜降一時五二分九秒	下弦一七時四分一四秒		望三時一八分四二秒		
廿五日	廿四日	廿三日	廿二日	廿一日	二十日	十九日	十八日	十七日	十六日	十五日	十四日	十三日	十二日	十一日	十日	九日	十月	九月
丁亥	丙戌	乙酉	甲申	癸未	壬午	辛巳	庚辰	己卯	戊寅	丁丑	丙子	乙亥	甲戌	癸酉	壬午	辛巳	斗木	斗木
木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	斗木	斗木	
									下弦一。時三分三二秒									
廿四日	廿三日	廿二日	廿一日	二十日	十九日	十八日	十七日	十六日	十五日	十四日	十三日	十二日	十一日	十日	九日	八日	十月	九月
金	木	水	火	月	日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	水	斗木	斗木

萬國通曆

月食	安政五年戊午正月十五日曜日	一千八百五十九年二月十七日土曜日
食分三分三釐	日本京師平時子正起算	ゲトニウキ平時午正起算
初虧	六時一十分五十四秒	九時〇七分一十一秒
食甚	七時一十三分五十五秒	一十〇時一十分二十二秒
復圓	京師不見 八時一十六分五十五秒	一十二時一十三分二十二秒

月食	安政五年戊午七月十六日火曜日	一千八百五十九年八月二十四日火曜日
食分四分六釐六毫	日本京師平時子正起算	ゲトニウキ平時午正起算
初虧	二十二時〇二分二十二秒	西洋不見 一時〇二分三十九秒
食甚	二十三時一十三分四十八秒	西洋不見 二時二十〇分〇五秒
復圓	次日正後 初時四分十五秒	西洋不見 三時三十七分三十二秒

安政四年丁巳八月

開版所

播磨屋勝五郎

江戸日本橋北通十軒店

十一

